

段ボールで展示パネル

ジャパンパック 近くネット販売

機能性段ボール製造のジャパンパック（滑川市北野、長田宏泰社長）は、写真やポスターなどの展示用パネルを考案した。新川フォトコンテスト（北日本新聞共催）で使用され、引き合いがあり、四月ごろからインターネット販売に乗り出す。

新川フォトコンテストは、新川経済倶楽部（菊池正幸会長）の創立三十周年記念事業で、現在巡回展が開かれている。ジュニア部門の出展者がパネルに掛ける負担を軽減するため、同社が段ボールを素材にして製作した。ポスター展示に利用を希望する企業などから引き合いがあり、全国販売を決めた。

商品名は「Nーパネル」。四つ切と全紙サイズがあり、価格は約三百五十円～四百五十円とする予定。通常のパネルより生産コストが抑えられるほか、軽いことから作品を搬入、搬出しやすい。数種類の規格品をそろえ、特注サイズにも対応する。作品を張り付けるタイプだけでなく、額縁タイプも研究中で、各種イベントホールやギャラリー、写真店などへの市場開拓を目指す。

段ボールで展示パネル

ジャパンパック 近くネット販売



新川フォトコンテストの巡回展で使用されている段ボールパネル

機能性段ボール製造のジャパンパック（滑川市北野、長田宏泰社長）は、写真やポスターなどの展示用パネルを考案した。新川フォトコンテスト（北日本新聞共催）で使用され、引き合いがあり、四月ごろからインターネット販売に乗り出す。

新川フォトコンテストは、新川経済倶楽部（菊池正幸会長）の創立三十周年記念事業で、現在巡回展が開かれている。ジュニア部門の出展者がパネルに掛ける負担を軽減するため、同社が段ボールを素材にして作製した。ポスター

展示に利用を希望する企業などから引き合いがあり、全国販売を決めた。

商品名は「Nーパネル」。四つ切りと全紙サイズがあり、価格は約三百五十円～四百五十円とする予定。通常のパネルより生産コストが抑えられるほか、軽いことから作品を搬入、搬出しやすい。数種類の規格品をそろえ、特注サイズにも対応する。作品を張り付けるタイプだけでなく、額縁タイプも研究中で、各種イベントホールやギャラリー、写真店などへの市場開拓を目指す。